



◀菊野 ^{かれん} 夏怜ちゃん
(平成13年6月10日生まれ)
保護者 祐 二さん
由美子さん

(町)

お母さんからのメッセージ
「生まれてきてくれてありがとう。」

ハッピーバースデー

～満1歳になりました～



大きく育て！



5月6日、北方町自治公民館子ども会育成会が、公民館裏の畑にジャポカぼちゃの苗の植付けをおこないました。これは学校週5日制が始まり、自治公民館とPTA並びに子どもとのふれあい活動の場を地域一体となつて設けようと企画されたものです。

当日は早朝より雨が降るあいにくの天気でしたが、親子37名が参加。公民館の裏の畑に1m間隔で苗を植えました。川野館長は「管理も親子のふれあいですので、最後までがんばってください。」と話されました。また参加した中津川小五年の三原茜さんと佐藤聖悟君は「雨で植えるのは大変だった。大きいのが実つたら持って帰って食べたい。」と話していました。

8月末には収穫の予定です。

◀雨の中、植付けをおこないました。



我が家のペット自慢⑦



金びかヒゲも自慢の黄金ナマズです

黄金ナマズ 永野眞一さん(白猿)

昨年12月、祁答院町の川で捕獲され、その後永野さん宅で飼われています。

このナマズは体長が約60センチあり、全身は金色で所々黒い斑があります。

今は息子さんの尚伸さんが世話をされていて、ナマズを飼っている水槽の水は毎週一回、近くの小川から水を汲んで取り替えているそうです。

奥さんのミノエさんは「とにかくエサが大変です。最初は金魚を20匹ぐらいいれていたのですが一晩で5匹ほどに減っていました。それで近くの川にいる魚を与えています。水槽も手狭になっているようなので大きな水槽に換えてあげたいですね。」と話していました。

※このコーナーでは我が家の自慢のペットを募集中
掲載希望の方は役場企画商工課まで連絡ください。

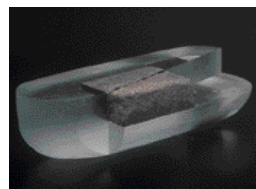
第3回現代ガラスの美展 in 薩摩

入選作品の紹介 (居住先・年齢は応募時、敬称略)

伊藤 希(富山県在住 27歳)

雨 間

ガラスと異素材の融合を計り、素材と素材のぶつかりあいではなく、作品の形の中に1つの流れをすることで、空間として周りの空気に溶け込むような作品を試みました。



生島 賢(静岡県在住 30歳)

なみだつぼ

「なみだつぼ」は、蓋を取りその中に涙を入れることでその悲しみを忘れるもの。この「なみだつぼ」を体の形で表現してみました。

